

学校だより



しらかわ

いきいき なかよく ほこりを持って



添川小学校

2016.06.08

第5号

“こころ”を育みながら“からだ”も育む

学校では、今月1日（水）から7日（火）までを「心を育む給食週間」とし、様々な活動に取り組みました。

- ◇ 毎朝欠かさず朝食をとることの大切さを再確認するとともに、朝食の内容を見直すことでレベルアップを図ること
- ◇ マナーに関する取り組み、食クイズ、ペろりん週間（残食0をめざす取り組み）の取り組みを通して、食に関する関心や意識向上を図り、日常生活で実践できるようにすること

以上の2点をねらいとした諸活動の中から紹介します。

◆ 朝食をとることの大切さを再確認

3日（金）、全校生そろって、町の学校給食共同調理場の栄養教諭・河内真紀子先生のお話を聞きました。『朝ごはんについて考えよう』という題で、朝ごはんの必要性について考え、朝食をレベルアップさせる、という内容でした。子ども達の中には、朝ごはんの必要性について、頭では分かっているもつい抜いてしまったり、余裕がない時間で済ませてしまったりしてしまうということもあるようで、それぞれ自分事として話を聴くことができたようです。

聴いた話を自分の生活に活かしていくためには、ご家庭のご理解とご協力が不可欠です。是非、この機会に朝食を話題に取り上げ、子ども達のこころとからだの成長をバックアップしてくださるようお願いいたします。



◆ ウェルカム給食(1年生との交流給食)

学校生活にずいぶん慣れてきた1年生。

その1年生が5・6年生、3・4年生、2年生と1日ずつ、ホールを会場にして一緒に給食をいただきました。もりもりと食べる上級生に触発されて、1年生の食欲も増していくようでした。また、食べながらの会話も楽しそうでした。

“一緒に食べるといつもよりおいしい”と、1年生だけでなく上学年の子ども達からも声が上がっていました。交流給食を契機に、これからますますなかよくやっていけそうです。



<この日は、5・6年生と交流しながら給食をいただきました>

見守り、支えていただいていることに感謝です

【祖父母参観】

3日（金）に大勢の祖父母の皆様にご来校いただき、子ども達の学校での様子をご覧いただきました。子ども達は、ちょっぴり緊張しながらもうれしそうでした。

△
5
年
生

理
科
▽



△
1
・
2
年
生

音
楽
▽



【堆肥】

今年も新野忠司 様（中洞地区）より堆肥をいただきました。
畑や花壇での作物や花の栽培に向けた土作りに役立たせてまいります。



【畑の先生】



1・2年生の生活科の時間に「畑の指導」を“東部地区高砂会”にお願いしたところ、時節柄お忙しいところ、2回にわたって指導においでくださいました（米野彌壽男様、二瓶 匡様、佐原 守様）。1回目は畝作りとマルチシートかけ、2回目がサトイモの苗の植え付けです。プロのお手本を見習いながら作業に取り組みました。秋の収穫が楽しみです。

【学校評議員会】

6日（月）に学校評議員会を開きました。子ども達の授業の様子を見ていただいた後、今年度の学校の計画等を聞いていただきました。

その後の懇談で、学校の取り組みに対し、保護者や地域の皆様の代表として様々な観点からご意見をいただいたり、提言を行ったりしていただくようお願いしました。

< 学校評議員の皆様 >

役職等	氏 名	役職等	氏 名
学校後援会長	加 藤 富 夫 様	東部地区部落長会長	遠 藤 克 二 様
東部地区公民館長	遠 藤 和 芳 様	東部地区体育協会長	佐 藤 芳 栄 様
添川児童センター館長	渡 部 銘 子 様	添川小 PTA 会長	勝 見 賢 太 郎 様

学びの広がりと深まり～充実した体験活動～

< 5/28(土) 5・6年生 >



昭和地区農地水環境保全会の皆様のご指導を受けながら「ヒメノモチ」の苗植えを体験しました。収穫までお世話になります。

< 5/31(火) 3年生 >



町のスクールバスを利用して、社会科の学習の一環として町巡りをしました。
(左：菅笠作り 右：町議会場)

